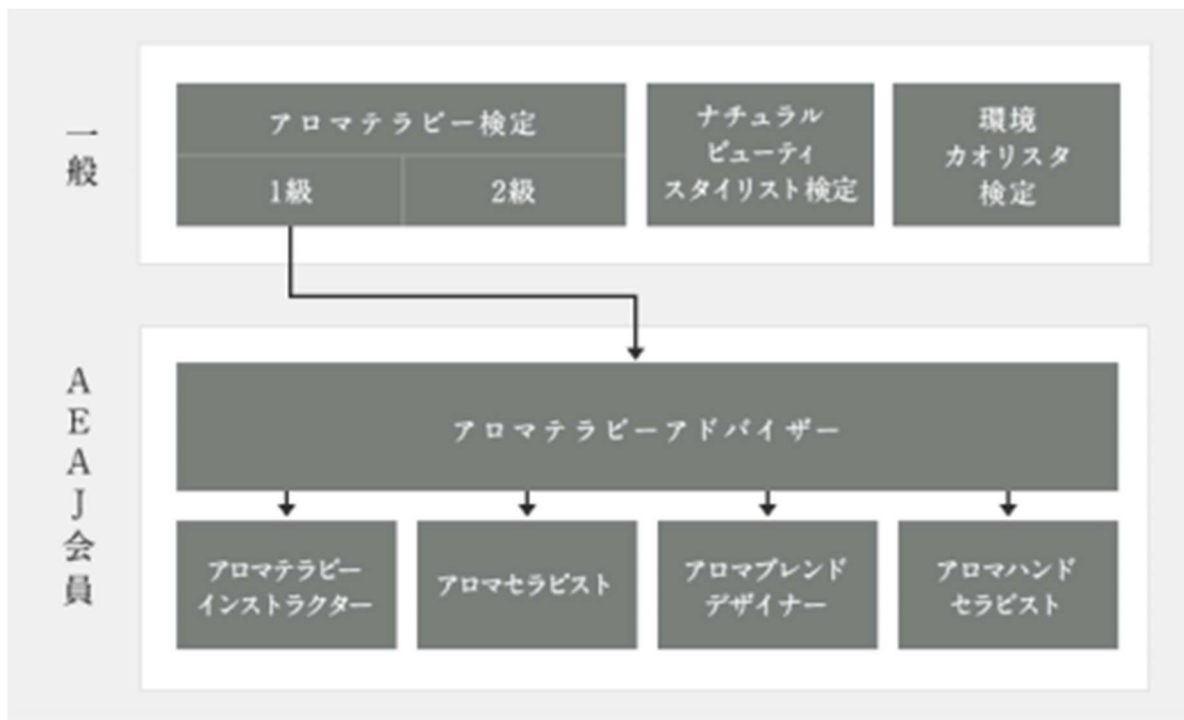


## 検定・資格

日本アロマ環境協会（AEAJ）主催の検定試験資格のご紹介  
～アロマセラピーのスペシャリストに～

AEAJは、検定・資格制度を通して、専門知識を持ったアロマセラピーのスペシャリストを育成しています。アロマセラピーアドバイザー、アロマセラピーインストラクター、アロマセラピストなどの本科資格に加え、特定の分野を深め、活動の場を広げるための実践的な知識を身につける専科資格があります。



【自分にあった検定・資格を選ぶ】

目的から選ぶ

アロマを仕事に活かしたい	アロマで社会貢献したい	自分や周囲の人を笑顔にしたい	専門知識を深めたい
--------------	-------------	----------------	-----------

レベルから選ぶ

基礎知識を身につける（初級）	周囲にアドバイスできる（中級）	アロマの専門家としてプロを目指す（上級）	特定の分野を極める
----------------	-----------------	----------------------	-----------

## アロマテラピー検定

アロマテラピーの効用が、家庭だけでなく、ビジネスシーンや医療・介護の現場でも注目されるようになり、安全に実践できる知識がますます求められています。アロマテラピー検定で基礎知識を習得することにより、さまざまな場面で植物の香りを役立てられるようになります。また、さらに学びを深めることで、アロマテラピーのプロフェッショナルを目指すこともできます。

～こんな人におすすめ～

- ・自分や家族などの健康維持にアロマテラピーを活用したい
- ・アロマテラピーを体系的に学びたい
- ・さらに上位の資格取得を目指したい
- ・今の仕事の幅を広げたい
- ・植物の力を知って日常に取り入れたい

## 本科

### アロマテラピーアドバイザー

アロマテラピーの基本知識を正しく社会に伝えることができる能力を認定する資格です。精油の正しい使用方法やアロマテラピーに関する法律の知識を習得し、安全なアロマテラピーの楽しみ方を一般の方にアドバイスできる専門人材です。

～こんな人におすすめ～

- ・アロマショップで販売に携わりたい
- ・職場の環境改善や健康管理の一助にアロマテラピーを導入したい
- ・一般の方に安全なアロマテラピーをアドバイスしたい
- ・友人とアロマクラフト作りを楽しみたい

### アロマテラピーインストラクター

アロマテラピー教育のスペシャリストとして、安全なアロマテラピーの実践方法を一般の方に教授できる能力を認定する資格です。精油の専門知識に加え、健康学や解剖生理学、メンタルヘルスなどに関する知識を習得し、アロマテラピーの健康維持への役立て方や幅広い利用法を指導できる専門人材です。

～こんな人におすすめ～

- ・アロマテラピーをもっと人に伝えたい
- ・アロマテラピースクールやカルチャー教室で講師活動をしたい
- ・アロマテラピーボランティアや香育を実施したい

## アロマセラピスト

プロのアロマセラピストとして、一般の方にアロマセラピートリートメントやコンサルテーションを実践できる能力を認定する資格です。精油の専門知識に加え、解剖生理学や皮膚科学に関する知識、トリートメント技術などを習得し、ボディおよびフェイスへのアロマセラピートリートメントやコンサルテーションを提供できる専門人材です。

～こんな人におすすめ～

- ・アロマセラピストとしてサロン勤務・経営したい
- ・病院や施設などで、アロマセラピートリートメントを行いたい
- ・一般の人に全身アロマセラピートリートメントを行いたい

# ① アロマセラピーインストラクター学習内容

## 標準カリキュラムと必須履修科目

### 《アロマセラピーインストラクター養成講座》

〈対象〉

- **AEAJ** 認定アロマセラピーアドバイザー資格をお持ちの方、または取得予定の方  
※有資格者でなくても、当校アロマセラピーアドバイザー 養成講座を受講済み、または受講中の方も可
- アロマセラピーの知識をさらに深めたい方

〈目指す資格〉

- **AEAJ** 認定アロマセラピーインストラクター

<p>試験の出題範囲の全てを体系的に学習したい方 <b>標準カリキュラム (48 時間以上)</b></p>
<p>アロマセラピーインストラクターが身に付けるべき知識、能力を体系的に学ぶカリキュラムで、標準カリキュラム (管理学習時間) 全てを認定スクールで履修していただきます。</p>
<p>試験の受験条件となる必須履修科目のみ受講したい方 <b>必須履修科目 (25 時間以上)</b></p>
<p>標準カリキュラムのうち、アロマセラピーインストラクターになる上で必要な実践分野や体験的学習科目として定められた 4 科目のみを認定スクールで学習していただきます。 必須履修科目を修了すると、アロマセラピーインストラクター試験の受験条件を満たすことができます。 ※ 必須履修科目のみの学習で、資格試験の出題範囲の全ての科目を学習することはできません。</p>

### 学習科目一覧

学習科目	
アロマセラピーの歴史	
解剖生理学	
タッチング論	
ボランティア論	
アロマセラピーに役立つ素材 (基材論)	

健康学	
ストレスとメンタルヘルス	
ホスピタリティとコミュニケーション	
精油を深める（精油学総論）	
精油のプロフィール（精油学各論）	
アロマテラピー利用法	
アロマテラピー教育	
アロマテラピーインストラクター合計 時間	

[実習&体験内容]

● ルームスプレー作り ● アロマスチーム（蒸気吸入法） ● 温湿布法 ● ハーバルバス（手浴・足浴） ● バスソルト作り ● ジェルローション作り（化粧水） ● ハーバルクレイパック作り ● ボディークリーム作り ● トリートメントオイル作り ● セルフフットトリートメント 他

※生徒さんの希望や季節により内容の変更があります。

【この学校でしか学べない特徴】

- ・各回では福岡や熊本阿蘇、長野や奄美黄島など、その時にしかない国産の植物や香りをお届けします。授業では毎回、体感をして頂きながら植物の魅力が深められる時間を提供していきます。
- ・時間と日時などスケジュールは生徒さんと相談して、生徒さんが通いやすい方法を相談して決めていきます。お仕事をしていても負担にならないように調整してオーダーメイドの授業を作成していきます。

《オンライン講座》

ZOOMにて受講いただけます。